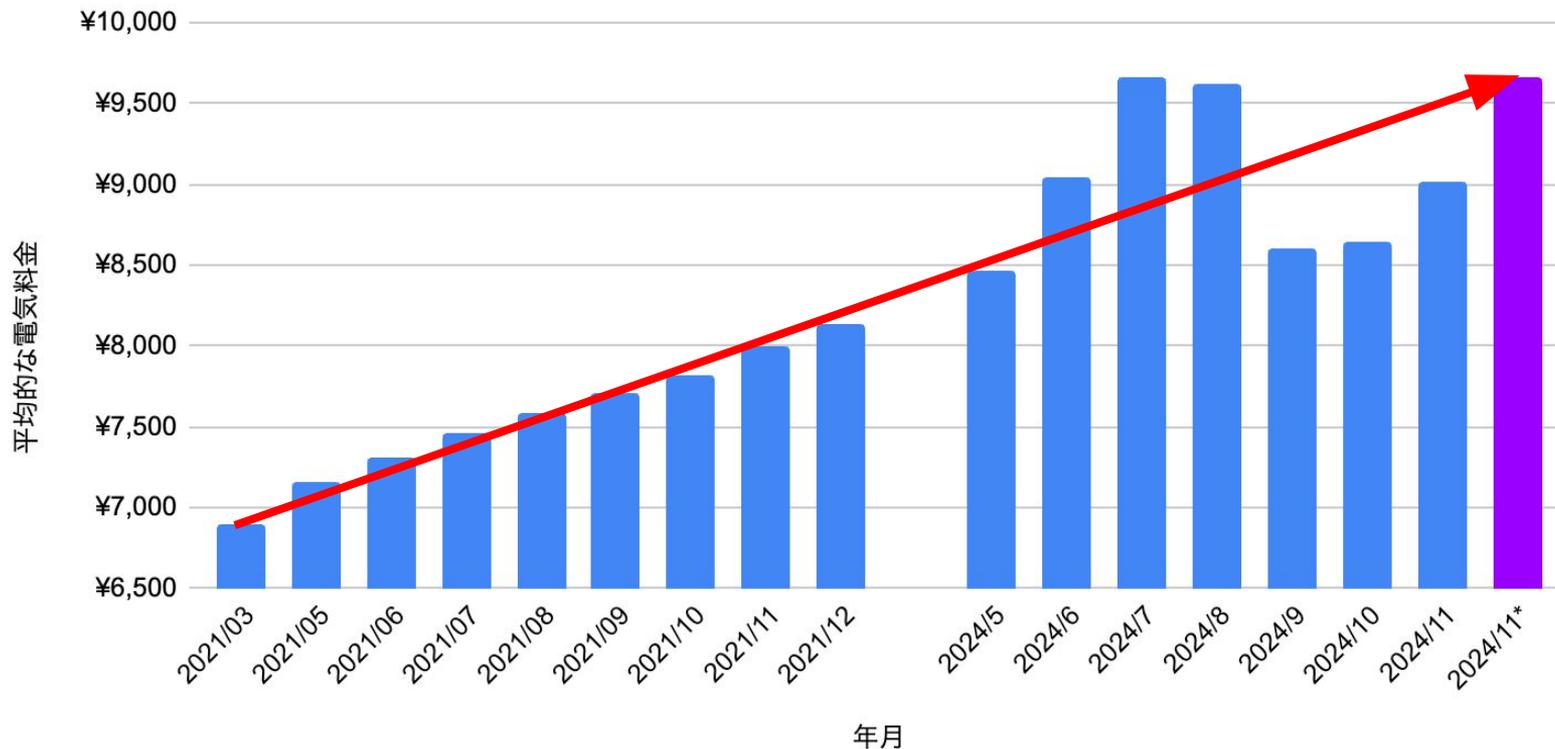


# 電気代が気になる今だから！ 「ゼロカーボン 知っトクセミナー」

2024年10月24日  
エネルギーラボ沖縄 宮城康智

# 電気料金の上昇



# 電気料金の内訳

2021年3月

支払額 6,901円

<内訳>

燃料費調整単価 -788円

再エネ賦課金 774円

2024年11月

支払額 9,016円

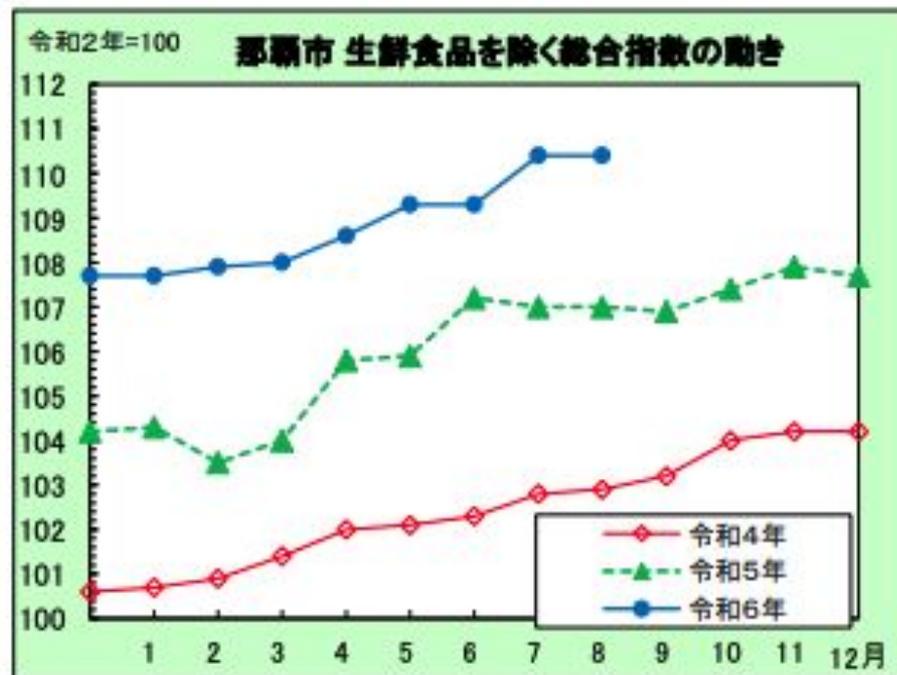
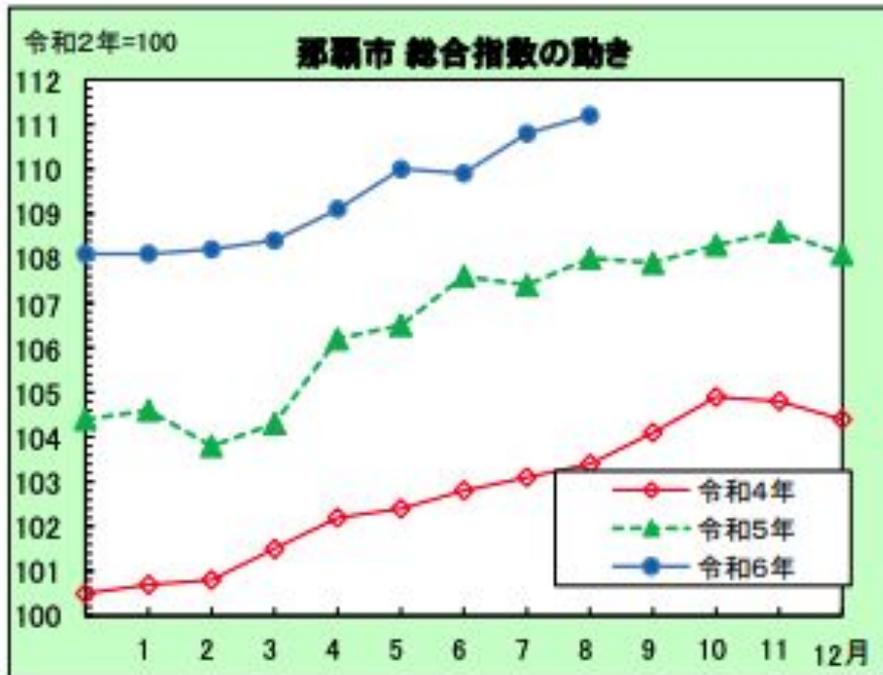
<内訳>

燃料費調整単価 -2,709円

国からの補助 -650円

再エネ賦課金 907円

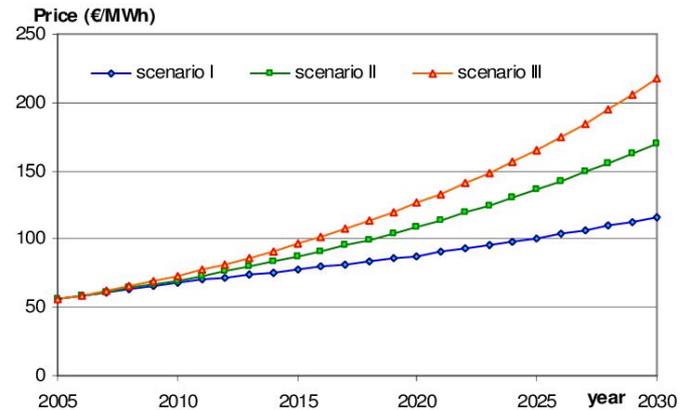
# 沖縄県の消費者物価指数（令和6年8月分）



出典) 沖縄県消費者物価指数 <https://www.pref.okinawa.lg.jp/toukeika/cpi/2024/cpkongetsu.pdf>

\* 総合指数は令和2年を100としている。

# 今後の見通しは？



# 本日お伝えしたいこと

**「ゼロカーボンはみなさんの  
生活と密接に関係している」**

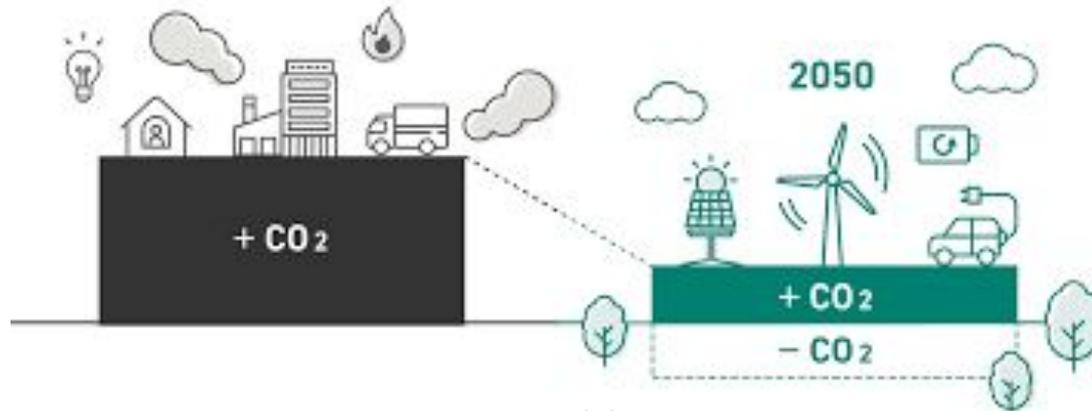
**「ゼロカーボンは自分のため  
にも実践できる」**

## 「ゼロカーボン」とは？

そもそも「ゼロカーボン」とは？

### 「ゼロカーボン」(= “カーボンニュートラル ”とほぼ同義)

- カーボンニュートラルの「ニュートラル」とは、「中立」という意味です。つまりカーボンニュートラルは、温室効果ガスの排出量と、自然などによる吸収量を中立状態、プラスマイナスゼロにすることを言います。
- 大気中にある温室効果ガスのほとんどがCO<sub>2</sub>であるため、カーボン(C)をゼロにするという意味があります。



引用)環境省HP

A photograph showing a flooded residential area. In the foreground, a light blue house with red window frames and a white door is partially submerged in water. The water reflects the sky and the house. In the background, there is a concrete wall and more houses under a blue sky with large white clouds.

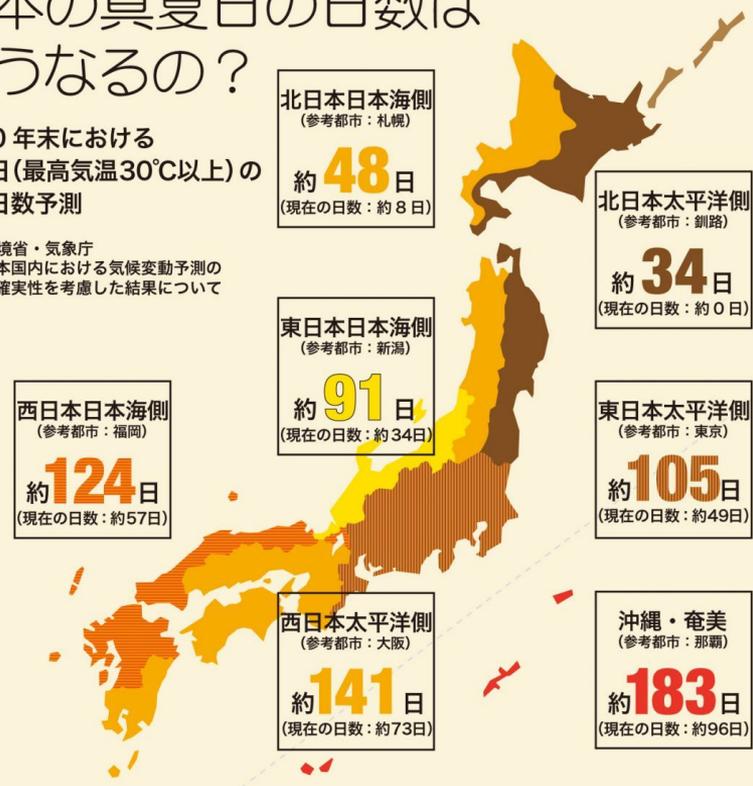
# 地球温暖化

現在以上の温暖化対策をとらなかった場合、  
最高気温が30℃以上となる  
**真夏日の日数は沖縄・奄美  
地域では約87日増加**  
することが予測されている。

## 日本の真夏日の日数は どうなるの？

2100 年末における  
真夏日(最高気温30℃以上)の  
年間日数予測

出典) 環境省・気象庁  
日本国内における気候変動予測の  
不確実性を考慮した結果について



# 沖縄市ゼロカーボンシティ宣言

## 沖縄市ゼロカーボンシティ宣言

地球の平均気温は、温室効果ガスの排出等により確実に上昇し続けており、自然災害等を助長しています。海面水位の上昇により島嶼国では国土の喪失が懸念され、記録的な熱波が世界各地を襲い、ハリケーンや洪水が未曾有の被害をもたらしています。我が国においても、災害級の猛暑や集中豪雨、台風等により、甚大な被害が生じるなど、地球温暖化による影響は、避けることのできない喫緊の課題となっています。

今や、私たちは、人類や全ての生き物にとっての生存基盤を揺るがす「気候危機」とも言われる時代に生きています。

この地球規模の課題解決に向け、地球温暖化対策の国際的な枠組み「パリ協定」のもと、世界中で、脱炭素への取組みが大きく動き出しています。我が国においては、日本政府が、2050年カーボンニュートラルを宣言し、各自治体や経済界・産業界も大きく反応するなど、日本全体で、脱炭素社会の実現を目指す取組みが加速しています。

このような中、沖縄市においても、今を生きる私たちの責務として、脱炭素に向けた取組みを推し進めていかなければなりません。

限らない発展に向かう市民の希望と目標とする「国際文化観光都市」の実現と、持続可能な未来に向け、沖縄市は、2050年までに二酸化炭素を実質排出ゼロとする「ゼロカーボンシティ」に挑戦することを宣言します。

令和3年7月19日

沖縄市長 桑江朝千夫

## 沖縄市役所 地球温暖化対策実行計画 (事務事業編)

2024(令和6)年度版

令和6年3月  
☼ 沖縄市



# 沖縄市ゼロカーボンシティ宣言

## 沖縄市における目標

	事務事業編	区域施策編
対象	沖縄市が行う事務・事業	沖縄市全体(米軍を除く)
目標	2030年度: <b>51%</b> 削減 2050年度: <b>排出量実質ゼロ</b>	<b>2030年度:</b> ・意欲的 <b>26.0%</b> 削減 ・挑戦的 <b>33.1%</b> 削減  2050年度: <b>排出量実質ゼロ</b>

- 電気代は今後下がるのでないか？
- 「省エネ≒我慢」？
- 利便性と脱炭素は両立できる？

# 暮らしを豊かにするゼロカーボンとは？

私たちにできることは、、、

- 再生可能エネルギー(太陽光)
- 蓄電池
- 電気自動車
- エコキュート
- 高性能住宅
- その他の工夫

「石器時代は石が無くなったから  
終わったのではない」

サウジアラビアのヤマ二本石油大臣